AF Nikkor ED 14mm f/2.8D

Nikon

使用説明書
Instruction Manual
Bedienungsanleitung
Manuel d'utilisation
Manual de instrucciones
Manuale di istruzioni
使用说明书
使用說明書

CE

Jp En De Fr Es It Ck Ch

使用説明書の内容が破損などによって判読できなくなったときは、当社サービス機関にて新しい使用説明書をお求めください（有料）。

NIKON CORPORATION
FUJI BLDG., 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME, CHIYODA-KU, TOKYO 100-8331, JAPAN
TT5F04 (80)

① 絞り指標／着脱指標
Aperture index/Mounting index
Blendenindex/Objektivindex
Index d'ouverture/index de montage
Indice de aberturas/índice de monturas
Indice delle aperture/Indice di montaggio
光圈标志／安装标志
光圈標誌／安裝標誌

② 絞りリング
Aperture ring
Blendenring
Bague des ouvertures
Anillo de aberturas
Anello di apertura
光圈环
光圈環

③ 露出計連動ガイド
Meter coupling ridge
Steuerkurve
Index de couplage du posemètre
Protuberancia de acoplamiento al exposímetro
Indice di accoppiamento dell'esposimetro
测光表耦合脊
測光表耦合脊

④ CPU信号接点
CPU contacts
CPU-Kontakte
Contacts CPU
Contactos CPU
Contatti CPU
CPU触点
CPU觸點

⑤ 開放F値連動ガイド
Aperture indexing post
Anschlag für Blendenkupplung
Douille d'indexation d'ouverture
Poste de índice de apertura
Perno per misurazione dell'apertura
光圈指示位
光圈指示位

⑥ フィルター枠
Filter holder
Filterhalter
Porte-filtre
Soporte del filtro
Portafiltro
滤光片座
濾光片座

⑦ ファインダー内直読用絞り目盛
Aperture-direct-readout scale
Skala für Blendendirekteinspiegelung
Echelle de lecture directe de l'ouverture
Escala de lectura directa de apertura
Scala di lettura diretta delle aperture
光圈直接读取刻度
光圈直接讀取刻度

⑧ 最小絞り信号ガイド（EE連動ガイド）
Minimum aperture signal post (EE servo coupling post)
Signalstift für kleinste Blende (Kupplungsstift für automatische Blendensteuerung)
Levier de signal d'ouverture minimale (levier de servo couplage EE)
Borne de señal de abertura mínima (Borne de acoplador EE)
Attacco di segnale di apertura minima (attacco per accoppiamento EE servo)
最小光圈确认位（EE 伺服耦合位）
最小光圈確認位（EE 伺服耦合位）

⑨ 絞り目盛
Aperture scale
Blendenskala
Echelle des ouvertures
Escala de apertura
Scala delle aperture
光圈刻度
光圈刻度

⑩ 最小絞りロックレバー
Minimum aperture lock lever
Verriegelung für kleinste Blende
Levier de verrouillage d'ouverture minimale
Palanca de fijación de apertura mínima
Leva di blocco di apertura minima
最小光圈销定杆
最小光圈鎖定桿

⑪ フォーカスモード切換えリング
Focus mode select ring
Fokussierbetriebsarten-Wahlring
Bague de sélection de mode de mise au point
Anillo selector de modo de enfoque
Anello di selezione della modalità di messa a fuoco
对焦模式选择环
對焦模式選擇環

⑫ フォーカスモード解除ボタン
Focus mode release button
Fokussierbetriebsarten-Entriegelungsknopf
Bouton de libération du mode de mise au point
Botón de liberación de modo de enfoque
Tasto di rilascio della modalità di messa a fuoco
对焦模式释放钮
對焦模式釋放鈕

⑬ フード
Lens hood
Gegenlichtblende
Parasoleil
Visera del objetivo
Copriobiettivo
镜头遮光罩
鏡頭遮光罩

⑭ フォーカスリング
Focus ring
Entfernungseinstellring
Bague de mise au point
Anillo de enfoque
Anello di messa a fuoco
对焦环
對焦環

⑮ 距離目盛
Distance scale
Entfernungsskala
Echelle de distance
Escala de distancias
Scala delle distanze
距离刻度
距離刻度

⑯ 赤外指標
Infrared compensation index
Infrarot-Kompensationsindex
Repère de mise au point en infrarouge
Indicador de enfoque infrarrojo
Indice de compensazione per infrarossi
红外线标记
紅外線標記

⑰ 距離目盛基準線
Distance index line
Entfernungs-Indexlinie
Ligne de repère des distances
Línea indicadora de distancia
Contrassegno distanza
距离刻度指示线
距離刻度指示線

⑱ 被写界深度目盛
Depth-of-field indicators
Schärfentiefenskala
Echelle de profondeur de champ
Escala de profundidades de campo
Scala profondità di campo
景深指示器
景深指示器

図A　最小絞りロックレバー
Fig. A　Minimum aperture lock lever
Abb. A　Verriegelung für kleinsten Blende
Fig. A　Levier de verrouillage d'ouverture minimale
Fig. A　Palanca de bloqueo de apertura mínima
Fig. A　Leva di blocco al diaframma minimo
图A　最小光圈固定杆
圖A　最小光圈固定桿

図B　フィルターのサイズ（原寸）
Fig. B　Filter size (actual size)
Abb. B　Filtergröße (Originalgröße)
Fig. B　Taille du filtre (taille réelle)
Fig. B　Tamaño del filtro (tamaño real)
Fig. B　Grandezza filtro (grandezza effettiva)
图B　滤光片尺寸（实际尺寸）
圖B　濾光片尺寸（實際尺寸）

日本語

はじめに
このたびは、ニッコールレンズをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用の前に以下の「安全上のご注意」及び製品の使用説明書をよくお読みのうえ、十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。なお、カメラ本体の使用説明書に記載されている「安全上のご注意」も併せてお読みください。

「安全上のご注意」
- 分解したり修理・改造をしないでください。
- 使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光の当たらない所に保管してください。

主な特長
- ニコンのAF［オートフォーカス（F3AFを除く）］カメラとの組み合わせでオートフォーカス撮影ができます。また、マニュアル（手動）によるピント合わせも可能です。
- 最短撮影距離0.2mが可能。また、非球面レンズおよびEDレンズの採用により、優れた描写性能を発揮します。
- 超広角レンズですので、風景写真はもとより、建築写真や狭い室内での撮影やスナップ、旅行の際の記録写真など幅広い用途に適しています。また、遠近感が極端に誇張されますので、特異な効果を狙った迫力のある写真が得られ、特に夕景、夜景撮影に威力を発揮します。
- 被写体までの距離情報をカメラボディに伝達する機能を備えていますので、距離情報に対応したニコンカメラやスピードライト使用時、より的確な露出制御を実現する3D-マルチパターン測光や3D-マルチBL調光を可能とします。

注 記
- レンズのCPU信号接点は汚さないようにご注意ください。
- CPU信号接点を破損しますので、オート接写リングPK-1・PK-11・K1リング、オートリングBR-4はご使用になれません（PK-11の代わりにはPK-11Aリングを、また、オートリングBR-4の代わりにはBR-6とBR-2Aを組み合わせてご使用ください）。その他のアクセサリーとカメラボディとの組み合わせ使用に際しては、必ず各製品の使用説明書も併せてご参照ください。
- ニコンF3AF用DX-1ファインダーと組み合わせての使用はできません。
- カメラ内蔵フラッシュの使用は、レンズの画角が大きいため、また、レンズ本体によりケラレが生じますので、おすすめできません。

ピント合わせ／被写界深度
- カメラボディ側の設定をAF（オートフォーカス）にしておけば、フォーカスモードをレンズ側で切り換えることができます。フォーカスモード解除ボタンを押しながら、フォーカスモード切換えリングのAを▲に合わせると、AF（オートフォーカス）モードになり、Mを▲に合わせるとMF（マニュアルフォーカス）モードになります。
- プレビュー（絞り込み）機構を持つカメラでは、撮影前に被写界深度を確認することができます。なお、接写時の被写界深度については、被写界深度表をご参照ください。

■ オートフォーカスが苦手な被写体について
裏面の「広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について」をご覧ください。

ファインダースクリーンとの組み合わせ
ニコンF6、F5、F4、F3シリーズカメラボディには、多種類のファインダースクリーンがあり、レンズのタイプや撮影条件に合わせて最適なものを選べます。このレンズに適したファインダースクリーンは、下表のとおりです。（なお、ご使用に際しては、必ず、各カメラボディの使用説明書も併せてご参照ください。）

カメラ ＼ スクリーン	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1/G2 G3/G4	H1/H2 H3/H4	J	K	L	M	P	R	S/T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DP-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DA-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F4+DP-20	—	◎		—	◎	—			—	◎	◎	—		◎	—	—	
F4+DA-20	—	◎		—	◎	—			—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—		◎ (+0.5)	—	—	
F3	◎	◎			◎	—	—			◎	◎	◎		◎	△	◎	

構図の決定やピント合わせの目的には

◎　：最適です。
△　：スプリットの合致像は見えますが、ピント合わせは精度上適しません。
—　：各カメラに存在しないファインダースクリーンを指します。
（ ）：中央部重点測光時の補正値です。F6カメラの場合、測光値の補正は、カメラのカスタムメニュー「b6：スクリーン補正」を「B or E以外」にセットして行います。B型およびE型以外を使用する場合は、補正量が0でも、「B or E以外」にセットしてください。F5カメラの場合は、カスタムセッティングNo.18の設定で測光値の補正を行います。F4シリーズカメラの場合は、ファインダースクリーン露出補正ダイヤルを回して補正を行います。
詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。
空欄：使用不適当です。ただし、Mスクリーンの場合、撮影倍率1／1倍以上の近接撮影に用いられるため、この限りではありません。
* 上記以外のカメラでB／B2／B3、E／E2／E3、K／K2／K3スクリーンの見え方は、それぞれF4＋DP-20のB、E、Kスクリーンの欄を参考にしてください。

最小絞りロックレバー（図A）
プログラムオートやシャッター優先オートによる撮影時や絞りの設定がカメラ側で可能な場合は、レンズの絞りリングを最小絞りに固定しておくことができます。まずレンズの絞りリングを回し、最小絞り（最も大きい数値）を絞り指標に合わせます。次に、最小絞りロックレバーを絞りリングの方向にスライドして2つのオレンジ指標を合わせます。これで絞りリングは最小絞りでロックされます。ロックレバーを反対方向にスライドするとロックは解除されます。

フィルター（図B）
レンズの前面には、フィルターを装着できません。ゼラチンフィルター等のシートフィルターを**図B**の大きさに切って、レンズの⑥フィルター枠に差し込んでください。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意
- レンズ表面のホコリや汚れは、市販のレンズクリーナーを湿らせた柔らかい木綿の布で、中心から外側に円を描くように拭き取ります。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
- ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

付属アクセサリー
● 革かぶせ式前キャップ　● 裏ぶた LF-1　● ソフトケース CL-S2

別売アクセサリー
● テレコンバータ TC-201S／TC-14AS

仕 様

型式：	ニコンFマウントCPU内蔵Dタイプ、超広角レンズ
焦点距離：	14mm
最大口径比：	1：2.8
レンズ構成：	12群14枚（EDガラス1枚、複合型非球面ガラス2枚）
画角：	114°［ニコンデジタルカメラ（ニコンDXフォーマット）装着時90°、IX240カメラ装着時102°］
撮影距離情報：	カメラボディへの撮影距離情報出力可能
ピント合わせ：	フォーカスリングによる回転式
距離目盛：	∞～0.2m、0.66ft（併記）
絞り目盛：	2.8、4、5.6、8、11、16、22 最小絞りでロック可能（ファインダー内直読み用目盛併記）
絞り方式：	自動絞り
測光方式：	CPU・AI方式のカメラボディでは開放測光、従来方式のカメラボディでは絞り込み測光
フィルター枠：	レンズ後部に装備
大きさ：	約87mm（最大径）× 約86.5mm（長さ：バヨネット基準面からレンズ先端まで）、全長約97mm
質量（重さ）：	約670g

安全上のご注意
ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について
表示と意味は次のようになっています。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例
△記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
⃠記号は、禁止（してはいけないこと）の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
●記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電池を取り出す）が描かれています。

⚠ 警 告
分解禁止
分解したり修理・改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。

接触禁止　すぐに修理依頼を
落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。
カメラの電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

⚠ 警 告
電池を取る　すぐに修理依頼を
熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと
そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに十分注意してください。電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

水かけ禁止
水につけたり水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと
発火したり感電の原因となります。

使用禁止
引火・爆発のおそれのある場所では使用しないこと
プロパンガス・ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

見ないこと
レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

⚠ 注 意
感電注意
ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。

放置禁止
製品は幼児の手の届かないところに置くこと
ケガの原因になることがあります。

保管注意
使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。

移動禁止
三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと
転倒したりぶつけたりしてケガの原因になることがあります。

English

You are proud owner of the AF Nikkor ED 14mm f/2.8D, a lens that will provide you with years of exciting picture-taking opportunities. Before using this lens, please read these instructions and the notes on safety operations in your camera's instruction manual. Also, keep this manual handy for future reference.

Major features
- Autofocus operation is possible with Nikon autofocus cameras (except the F3AF); manual focus possible with all Nikon SLRs.
- Closest focus distance of 0.2m (0.7 ft.) The use of two aspherical and one ED (extra-low dispersion) lens elements ensure excellent optical performance.
- This is a super wideangle lens, suitable for taking pictures of large buildings, indoor subjects, snapshots, as well as landscapes and travel photography. Because this lens offers an extremely exaggerated perspective combined with a wide maximum aperture, it is particularly effective for shooting evening and night scenes or for "special-effect" pictures.
- For more accurate exposure control, subject distance information is transmitted from the lens to the camera body, providing 3D Matrix Metering and 3D Multi-Sensor Balanced Fill-Flash with appropriate Nikon cameras and Speedlights.

Important!
- Be careful not to soil or damage the CPU contacts.
- Do not attach the following accessories to this lens, as they might damage the CPU contacts: Auto Extension Ring PK-1, PK-11 (use PK-11A), Auto Ring BR-4 (use BR-6 with BR-2A) and K1 Ring. Other accessories may not be suitable when this lens is used with certain camera bodies. For details, refer to instruction manual for each product.
- This lens is not compatible when used with a Nikon F3AF camera with the AF Finder DX-1 attached.
- Using this lens with cameras having built-in flash is not recommended, because vignetting occurs due to the size of the lens itself and its large angle of view.

Focusing and depth of field
- The focus mode can be selected on the lens only if the camera's focus mode is set to AF (autofocus). Rotate the focus mode select ring on the lens to align the "▲" mark with A (autofocus) or M (manual focus) while pressing the focus mode release button.
- If your camera has a depth of field preview (stop-down) button or lever, depth of field can be observed while looking through the camera viewfinder.
  It is also possible to determine the depth of field by using the depth-of-field table.

Getting good results with autofocus
Refer to "Notes on using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses" on the back of this sheet.

Recommended focusing screens
Various interchangeable focusing screens are available for certain Nikon SLR cameras to suit any picture-taking situation. The ones recommended for use with this lens are:

Camera ＼ Screen	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1/G2 G3/G4	H1/H2 H3/H4	J	K	L	M	P	R	S/T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DP-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DA-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F4+DP-20	—	◎		—	◎	—			—	◎	◎	—		◎	—	—	
F4+DA-20	—	◎		—	◎	—			—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—		◎ (+0.5)	—	—	
F3	◎	◎			◎	—	—			◎	◎	◎		◎	△	◎	

◎ : Excellent focusing
△ : Acceptable focusing
The in-focus image in the central spot may prove to be slightly out of focus on film. Focus on the surrounding matte area.
— : Not available.
( ) : Indicates degree of exposure compensation needed (Center-Weighted metering only). For F6 cameras, compensate by selecting "Other screen" in Custom Setting "b6: Screen comp." and setting the EV level to -2.0 to +2.0 in 0.5 EV steps. When using screens other than type B or E, "Other screen" must be selected even when the required compensation value is "0" (no compensation required). For F5 cameras, compensate using Custom Setting #18 on the camera body. For F4-Series cameras, compensate using the Exposure Compensation Dial for the focusing screen.
See instruction manual of the camera body for more details.
Blank box means not applicable. Since type M screen can be used for both macrophotography at a 1:1 magnification ratio and for photomicrography, it has different applications than other screens.
- When using the B/B2/B3, E/E2/E3, and K/K2/K3 focusing screens in cameras other than those listed above, refer to the columns on the F4 + DP-20's B, E and K screens, respectively.

Minimum aperture lock (Fig. A)
For programmed auto or shutter-priority auto exposure shooting (or for cameras capable of setting the aperture on the camera), use the minimum aperture lock lever to lock the lens aperture at f/22.
1. Set the lens to its minimum aperture (f/22) by aligning it with the aperture index.
2. Slide the lock lever toward the aperture ring, so the two orange dots are aligned.

To release the lock, slide the lever in the opposite direction.

Filters (Fig. B)
A filter cannot be attached to the front of the lens. Use a sheet filter such as gelatin filter by cutting it to an appropriate size as shown in Fig. B. Then insert it into the filter holder ⑥.

Lens care
- To remove dirt and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with ethanol (alcohol) or lens cleaner. Wipe in a circular motion from center to outer edge, taking care not to leave traces or touch other parts.
- Never use thinner or benzene to clean the lens as this might damage the lens, result in a fire, or cause health problems.
- When the lens will not be used for a long time, store it in a cool, dry place to prevent mold. Also store the lens away from direct sunlight or chemicals such as camphor or naphthalene.
- Do not get water on the lens or drop it in water as this will cause it to rust and malfunction.
- Reinforced plastic is used for some parts of the lens. To avoid damage, never leave the lens in an excessively hot place.

Standard accessories
- Leather front lens cover • Rear lens cap LF-1 • Flexible lens pouch CL-S2

Optional accessories
- Teleconverter TC-201 • Teleconverter TC-14A

Specifications

Type of lens:	D-type AF Nikkor super wideangle lens having built-in CPU and Nikon bayonet mount
Focal length;	14mm
Maximum aperture:	f/2.8
Lens construction:	14 elements in 12 groups (2 compound aspherical and 1 ED lens elements)
Picture angle:	114° [90° with Nikon digital cameras (Nikon DX format); 102° with IX240 system cameras]
Distance information:	Output to camera body
Focusing:	Manually via focus ring
Shooting distance scale:	Graduated in meters and feet from 0.2m (0.66 ft.) to infinity (∞)
Aperture scale:	f/2.8–f/22 on both standard and aperture-direct-readout scales
Minimum aperture lock:	Provided
Diaphragm:	Fully automatic
Exposure measurement:	Via full-aperture method with AI cameras or cameras with CPU interface system; via stop-down method for other cameras.
Built-in gelatine filter holder:	Provided at rear of lens
Dimensions:	Approx. 87mm dia. x 86.5mm extension from the camera's lens mounting flange; overall length is approx. 97mm
Weight:	Approx. 670g (23.6 oz.)

Deutsch

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie Nikon mit dem Kauf des AF Nikkor ED 14 mm f/2.8D bewiesen haben, und wir hoffen, daß Sie viele Jahre ungetrübte Freude an Ihrem neuen Objektiv haben werden. Bitte lesen Sie diese Gebrauchsanweisung sorgfältig durch sowie die entsprechenden Abschnitte in der Bedienungsanleitung Ihrer Kamera. Bewahren Sie diese Anleitung für späteres Nachschlagen griffbereit auf.

Hauptmerkmale
- Autofokusbetrieb mit entsprechend ausgerüsteten Nikon-Autofokuskameras (außer F3AF); manuelle Schärfeneinstellung mit allen Nikon-Spiegelreflexkameras.
- Kürzeste Fokussierdistanz von 0,2 m. Zwei asphärische Linsen und eine ED-Linse (extra geringe Dispersion) gewährleisten eine hohe optische Leistung.
- Dieses Super-Weitwinkelobjektiv eignet sich für die Aufnahme von Hochbau-Architektur, Innenaufnahmen mit wenig Raum sowie für Landschafts- und Reiseaufnahmen. Dank der extrem übertriebenen Perspektive und seiner hohen Lichtstärke eignet sich das Objektiv insbesondere auch für Aufnahmen mit geringem Licht oder Nachtaufnahmen sowie für Spezialeffekt-Aufnahmen.
- Für noch genauere Belichtungsregelung wird die Distanz zum Aufnahmeobjekt vom Objektiv an die Kamera übermittelt, so daß 3D-Matrix-Messung sowie 3D-Multi-Sensor-Aufhellblitzen mit entsprechend geeigneten Nikon-Kameras und Nikon-Blitzgeräts möglich ist.

Achtung!
- Halten Sie die CPU-Kontakte peinlich sauber, und schützen Sie sie vor Beschädigung!
- Folgendes Zubehör darf nicht an das Objektiv angesetzt werden, da es die CPU-Kontakte beschädigen könnte: Automatik-Zwischenring PK-1, PK-11 (stattdessen PK-11A verwenden), Automatikring BR-4 (stattdessen BR-6 mit BR-2A verwenden) und Zwischenring K1. Anderes Zubehör kann bei Verwendung des Objektivs mit gewissen Kameramodellen ungeeignet sein. Einzelheiten entnehmen Sie bitte der jeweiligen Bedienungsanleitung.
- Das Objektiv ist nicht zur Verwendung mit der Nikon F3AF mit angesetztem AF-Sucher DX-1 geeignet.
- Das Blitzen mit Kameras mit eingebautem Blitz in Kombination mit diesem Objektiv wird nicht empfohlen, da aufgrund der Größe des Objektivs und seines hohen Bildwinkels Vignettierung auftreten kann.

Fokussieren und Tiefenschärfe
- Am Objektiv läßt sich die Fokussierbetriebsart nur dann wählen, wenn an der Kamera die Fokussierbetriebsart AF (Autofokus) eingestellt ist. Halten Sie den Fokussierbetriebsarten-Entriegelungsknopf gedrückt und drehen Sie den Fokussierbetriebsarten-Wahlring am Objektiv so, daß das Symbol "▲" mit A (Autofokus) oder M (manuelle Schärfeneinstellung) ausgerichtet ist.
- Wenn Ihre Kamera über einen Schärfentiefenknopf oder –hebel verfügt, können Sie die Schärfentiefe im Sucher betrachten. Die Schärfentiefe läßt sich auch aus der Schärfentiefetabelle ablesen.

Für beste Ergebnisse im Autofokusmodus
Siehe "Hinweise zum Gebrauch von AF Nikkor-Weitwinkel- oder Superweitwinkelobjektiven" auf der Rückseite dieser Anleitung.

Empfohlene Einstellscheiben
Für bestimmte Nikon-Kameras stehen verschiedene auswechselbare Einstellscheiben zur Verfügung, um jeder Aufnahmesituation gerecht zu werden. Die zur Verwendung mit diesem Objektiv empfohlenen sind nachstehend aufgelistet:

Kamera ＼ Einstellscheibe	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1/G2 G3/G4	H1/H2 H3/H4	J	K	L	M	P	R	S/T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DP-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DA-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F4+DP-20	—	◎		—	◎	—			—	◎	◎	—		◎	—	—	
F4+DA-20	—	◎		—	◎	—			—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—		◎ (+0.5)	—	—	
F3	◎	◎			◎	—	—			◎	◎	◎		◎	△	◎	

◎ : Hervorragende Scharfeinstellung
△ : Brauchbare Scharfeinstellung.
Das im mittleren Kreis scharf eingestellte Bild könnte auf dem Film leicht unscharf abgebildet werden. Stellen Sie auf dem umliegenden Mattfeld scharf.
— : Nicht möglich
( ) : Zeigt den Betrag zusätzlich erforderlicher Belichtungskorrektur (Nur mittenbetonte Belichtungsmessung). Bei F6-Kameras korrigieren Sie durch Wahl von "Andere" in der Individualfunktion "b6: Einstellscheibe" und Einstellen des LW-Werts im Bereich zwischen –2,0 und +2,0 in 0,5-LW-Schritten. Bei Gebrauch von anderen Scheiben als B oder E, ist "Andere" auch dann zu wählen, wenn der erforderliche Korrekturwert "0" beträgt (keine Korrektur nötig). Zur Einstellung des Korrekturwerts am F5 Kameragehäuse dient die Individualfunktion Nr. 18. Mit den F4-Serien-Geräten durch den Belichtung-Kompensationsanzeiger für Visiermattscheiben kompensieren.
Näheres hierzu finden Sie in der Bedienungsanleitung des Kameragehäuses.
Ein Leerfeld bedeutert: unbrauchbar. Da die Einstellscheibe M sowohl für Maktrofotografie bis zum Abbildungsmaßstab 1:1 als auch Mikrofotografie eingesetzt werden kann, unterscheidet sich ihr Anwendungsbereich von dem anderer Einstellscheiben.
- Bei Verwendung der Scheiben B/B2/B3, E/E2/E3 bzw. K/K2/K3 in anderen als den obengenannten Kameras gelten die Spalten für die Scheiben B, E bzw. K auf F4 + DP-20.

Verriegelung auf kleinster Blende (Abb. A)
Für Programm- und Blendenautomatik (oder an Kameras, an denen eine Blendeneinstellung an der Kamera möglich ist) muß die Blende mit dem Blendenriegel auf kleinster Öffnung (22) verriegelt werden).
1. Drehen Sie den Blendenring, bis die Blendenzahl 22 dem Blendenindex gegenübersteht.
2. Schieben Sie den Blendenriegel in Richtung Blendenring, so daß die zwei orangeroten Punkte gegenüberstehen.

Zur Entriegelung schieben Sie den Riegel in die entgegengesetzte Richtung.

Filter (Abb. B)
An der Frontlinse läßt sich kein Filter anbringen. Verwenden Sie stattdessen ein Gelatinefilter, daß auf die geeignete Größe zugeschnitten ist (siehe Abb. B) und setzen Sie es in den Filterhalter ⑥.

Pflege des Objektivs
- Reinigen Sie die Linsenoberfläche mit einem leicht mit Linsenreiniger angefeuchteten weichen, sauberen Baumwolltuch oder Linsenreinigungspapier. Wischen Sie dabei in einer größer werdenden Kreisbewegung von innen nach außen.
- Verwenden Sie keinesfalls Verdünnung oder Benzin zur Reinigung, da dieses zu Beschädigungen führen, Gesundheitsschäden verursachen oder ein Feuer auslösen könnte.
- Bei längerer Nichtbenutzung sollte das Objektiv an einem kühlen, trockenen Ort aufbewahrt werden. Halten Sie das Objektiv von direkter Sonneneinstrahlung oder Chemikalien wie Kampfer oder Naphthalin fern.
- Halten Sie das Objektiv von Wasser fern, das zur Korrosion und zu Betriebsstörungen führen kann.
- Einige Teile des Objektivs bestehen aus verstärktem Kunststoff. Lassen Sie das Objektiv deshalb nie an übermäßig heißen Orten zurück!

Serienmäßiges Zubehör
- Frontlinsendeckel aus Leder • Objektivrückdeckel LF-1 • Objektivbeutel CL-S2

Sonderzubehör
- Telekonverter TC-201 • Telekonverter TC-14A

Technische Daten

Objektivtyp:	AF Nikkor mit D-Charakteristik, Superweitwinkelobjektiv mit eingebauter CPU und Nikon-Bajonett
Brennweite:	14 mm
Maximale Blendenöffnung:	f/2,8
Optischer Aufbau:	14 Linsen in 12 Gruppen (2 verbund-asphärische Linsen und 1 ED-Linse)
Bildwinkel:	114° [90° bei Nikon-Digitalkameras (Nikon DX-Format); 102° bei IX240-Kameras]
Entfernungsdaten:	Werden an Kameras übertragen
Schärfeneinstellung:	Manuell über Fokussierring
Entfernungsskala:	Unterteilt in Meter und Fuß, und zwar von 0,2 m bis unendlich (∞)
Blendenskala:	f/2,8 – f/22, sowohl auf der Standardskala als auch der Skala für Blendendirekteinspiegelung
Verriegelung für kleinste Blende:	Vorhanden
Blendenart:	Vollautomatisch
Belichtungsmessung:	Offenblendenmessung bei Kameras mit AI-Blendenkupplung oder CPU-Interface-System; Arbeitsblendenmessung bei allen anderen Kameras
Eingebauter Gelatinefilter-Halter:	An der Hinterlinse
Abmessungen:	ca. 87 mm Durchm. x 86,5 mm Länge bis Flansch; Gesamtlänge ca. 97 mm
Gewicht:	ca. 670 g

Français

Vous êtes maintenant l'heureux propriétaire d'un AF Nikkor ED 14mm f/2,8D, un objectif qui vous permettra de prendre des photos remarquables pendant des années. Avant d'utiliser cet objectif, veuillez lire ce mode d'emploi et les remarques sur la sécurité dans le mode d'emploi de votre boîtier. Conservez ce manuel à portée de la main pour toute référence ultérieure.

Principales caractéristiques
- L'autofocus est possible avec un boîtier autofocus Nikon (sauf le F3AF), la mise au point manuelle avec tous les appareils reflex Nikon.
- Distance de mise au point minimale de 0,2 m. L'emploi de deux éléments d'objectif asphériques et d'un élément ED (dispersion ultra faible) assure d'excellentes performances optiques.
- C'est un objectif super grand-angle, convenant à la prise de grands bâtiments, de sujets à l'intérieur, d'instantanés, ainsi que de paysages et de photos de voyage. La perspective très exagérée combinée à une grande ouverture maximale de cet objectif le rendent particulièrement efficace pour la prise de scènes le soir ou de nuit, et pour des photos "à effets spéciaux".
- Pour assurer un contrôle d'exposition plus précis, l'information de distance au sujet est transmise de l'objectif au boîtier, ce qui permet la mesure matricielle 3D et le dosage auto flash/ambiance par multi-capteur 3D avec les boîtiers et flashes Nikon convenables.

Important
- Veiller à ne pas salir ni endommager les contacts CPU.
- Ne pas essayer de monter les accessoires suivants, car ils risquent d'abimer les contacts: Bague d'auto-rallonge PK-1, PK-11 (utilisez PK-11A), Bague auto BR-4 (utilisez la bague BR-6 avec BR-2A) et Bague K1.
  D'autres accessoires peuvent ne pas convenir lorsque l'objectif est utilisé avec certains boîtiers. Se référer aux manuels d'instruction.
- Cet objectif n'est pas compatible avec le boîtier F3AF équipé du viseur DX-1.
- L'emploi de cet objectif avec des appareils à flash incorporé n'est pas recommandé, le vignettage étant possible à cause de la taille de l'objectif lui-même et de son large angle de vision.

Mise au point et profondeur de champ
- Le mode de mise au point est sélectionnable sur l'objectif seulement si le mode de mise au point de l'appareil est réglé à AF (autofocus). Tournez la bague de sélection de mode de mise au point de l'objectif pour aligner la marque "▲" sur la marque A (autofocus) ou M (mise au point manuelle) en appuyant sur le bouton de libération du mode de mise au point.
- Si votre boîtier est doté d'un bouton ou levier de prévisionnage de la profondeur de champ (fermeture), vous pouvez contrôler la profondeur de champ en regardant dans le viseur de l'appareil. Il est également possible de déterminer la profondeur de champ avec le tableau des profondeurs de champ.

Obtenir de bons résultats avec la mise au point automatique
Reportez-vous à "Remarques sur l'emploi des objectifs grand-angle ou super grand-angle AF Nikkor" au dos de cette page.

Ecrans de mise au point recommandés
Divers écrans de mise au point sont disponibles pour certains appareils Nikon SLR qui s'adaptent à toutes les conditions de prise de vues. Les écrans recommandés avec cet objectif sont listés ci-dessons:

Appareil ＼ Verre	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1/G2 G3/G4	H1/H2 H3/H4	J	K	L	M	P	R	S/T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DP-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DA-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F4+DP-20	—	◎		—	◎	—			—	◎	◎	—		◎	—	—	
F4+DA-20	—	◎		—	◎	—			—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—		◎ (+0.5)	—	—	
F3	◎	◎			◎	—	—			◎	◎	◎		◎	△	◎	

◎ : Mise au point excellente
△ : Mise au point passable
L'image mise au point dans le cercle central pourrait s'avérer légèrement floue sur la pellicule. La mise au point doit donc être faite sur la couronne dépolie entourant le cercle central du verre de visée.
— : Non disponible
( ) : Indique la compensation de l'exposition additionnelle requise (Mesure pondérée centrale uniquement). Pour les appareils F6, corrigez en sélectionnant "Activ.: autre" dans le réglage personnalisé "b6: Plage visée" et en réglant le niveau IL de -2,0 à +2,0 par pas de 0,5 IL. Lorsque vous utilisez des verres autres que ceux de type B ou E, il faut sélectionner "Activ.: autre" même lorsque la valeur de correction est de "0" (pas de correction nécessaire). Pour les appareils F5, compenser en utilisant le réglage personnalisé n° 18 sur l'appareil. Pour les appareils de la série F4, compenser en utilisant le cadran de compensation de l'exposition prévu pour les filtres de mise au point.
Voyez le manuel d'instructions de l'appareil photo pour plus de détails.
Un blanc indique aucune application. Du fait que le verre M peut être utilisé pour la macrophotographie à un rapport d'agradissement 1:1 et pour la photomicrographie, il a des applications diffèrentes de celles des autres verres.
- Lors de l'utilisation de verres B/B2/B3, E/E2/E3 ou K/K2/K3 dans des appareils autres que ceux indiqués ci-dessus, se reporter respectivement aux colonnes des verres B, E, K de F4 + DP-20.

Blocage d'ouverture minimale (Fig. A)
En mode Programme ou Auto priorité vitesse (ou avec un appareil permettant le réglage de l'ouverture sur l'appareil), verrouillez le diaphragme sur l'ouverture f/22 avec le curseur de blocage d'ouverture minimale.
1. Réglez le diaphragme sur l'ouverture mini (f/22) en alignant sur l'index d'ouverture.
2. Glissez le curseur de blocage vers la bague de diaphragme de façon à ce que les deux points orange soient alignés.

Pour débloquer, glissez le curseur dans l'autre direction.

Filtres (Fig. B)
Un filtre ne peut pas être fixé à l'avant de l'objectif. Utilisez un filtre en feuille tel que filtre gélatine en le découpant à la taille correcte comme le montre la Fig. B. Puis, insérez-le dans le porte-filtre ⑥.

Soin de l'objectif
- Utilisez un chiffon en coton doux et propre ou du tissu de nettoyage pour objectif légèrement humidifié de liquide de nettoyage pour objectif pour éliminer la saleté et les taches. Essuyez avec des mouvements circulaires du centre vers l'extérieur.
- Ne jamais employer de solvant ou de benzènes qui pourrait endommager l'objectif, prendre feu ou nuire à la santé.
- En cas d'inutilisation pour une longue période, entreposer le matériel dans un endroit frais, sec et aéré pour éviter les moisissures. Tenir le matériel éloigné des sources de lumière, et des produits chimiques (camphre, naphtaline, etc.).
- Eviter les projections d'eau ainsi que l'immersion, qui peut provoquer la rouille et des dommages irréparables.
- Divers matériaux de synthèse sont utilisés dans la fabrication. Pour éviter tout problème, ne pas soumettre l'objectif à de fortes chaleurs.

Accessoires fournis
- Bouchon d'objectif avant en cuir • Bouchon arrière LF-1 • Pochette souple CL-S2

Accessoires en option
- Téléconvertisseur TC-201 • Téléconvertisseur TC-14A

Caractéristiques

Type d'objectif:	Objectif AF Nikkor de type D super grand-angle à CPU intégré et baïonnette Nikon
Focale:	14 mm
Ouverture maximale:	f/2,8
Construction optique:	14 éléments en 12 groupes (2 éléments asphériques composés et 1 élément ED)
Champ angulaire:	114° [90° avec l'appareil numérique Nikon (format Nikon DX); 102° sur les appareils de système IX240]
Informations sur la distance:	A l'appareil
Mise au point:	Manuelle via une bague de mise au point séparée
Echelle des distances de prise de vue:	Graduée en mètres et pieds de 0,2 m à l'infini (∞)
Echelle des ouvertures:	f/2,8 – f/22 pour les échelles standard et de lecture directe de l'ouverture
Verrouillage d'ouverture minimale:	Oui
Diaphragme:	Entièrement automatique
Mesure de l'exposition:	Par la méthode à pleine ouverture pour les appareils AI ou les appareils avec le système d'interface CPU; par la méthode à ouverture réelle avec les autres appareils
Porte-filtre gélatine intégré:	A l'arrière de l'objectif.
Dimensions:	Env. 87mm diam. x 86,5 mm rallonge de la bride de montage d'objectif de l'appareil; longuer hors-tout est env. 97 mm
Poids:	Env. 670 g

Español

Usted es ahora el nuevo propietario del AF Nikkor ED 14 mm f/2,8D, un objetivo para que pueda disfrutar de muchos años de oportunidades para hacer fotografías excitantes. Antes de utilizar este objetivo, lea estas instrucciones y las notas sobre un uso seguro en el manual de instrucciones de su cámara. Guarde este manual en un lugar a mano para su referencia en el futuro.

Principales funciones

- Es posible un funcionamiento con enfoque automático en las cámaras de enfoque automático de Nikon (excepto F3AF); aunque es posible el enfoque manual con todas las SLR de Nikon.
- La distancia de enfoque más cercana es de 0,2 m (0,7 pie). El uso de dos lentes asféricas y una lente ED (dispersión extra baja) aseguran excelentes prestaciones ópticas.
- Este es un objetivo super granangular apropiado para hacer fotografías de edificios grandes, sujetos en interiores, instantáneas así como paisajes y fotografías de viajes. Como este objetivo tiene una perspectiva extremadamente exagerada combinada con una máxima apertura ancha, es particularmente efectivo para hacer fotografías de escenas de tarde o de noche o para fotografías con “efectos especiales”.
- Para un control de exposición más preciso, la información de distancia del objeto se transmite del objetivo a la cámara, para una medición por matriz tridimensional y un flash de relleno balanceado con sensor múltiple tridimensional, con las cámaras Nikon y Speedlights apropiados.

¡Importante!

- Tener cuidado de no manchar o dañar los contactos de la CPU.
- No montar en el objetivo los siguientes accesorios, ya que podrían dañar los contactos de la CPU: Anillo de Autoextensión PK-1, PK-11 (utilice PK-11A), Anillo Auto BR-4 (utilice BR-6 con BR-2A) o Anillo K1.
  Puede que otros accesorios no sean apropiados cuando se usa este objetivo con determinados cuerpos de cámara. Para más detalles, ver el manual de instrucciones de cada producto.
- Este objetivo no se puede usar con una cámara Nikon F3AF que lleve montado el Visor AF DX-1.
- No se recomienda utilizar este objetivo en cámaras que tienen un flash integrado porque se producirá un viñetado debido al tamaño del objetivo en sí y su gran ángulo de visión.

Enfoque y profundidad de campo

- Se puede seleccionar el modo de enfoque en el objetivo sólo si se ha ajustado el modo de enfoque de la cámara a AF (enfoque automático). Gire el anillo de selección de modo de enfoque en el objetivo para alinear la marca “▲” con A (enfoque automático) o M (enfoque manual) mientras presiona el botón de liberación de modo de enfoque.
- Si la cámara tiene un botón o palanca de visión preliminar de la profundidad de campo (y de parada), puede observar la profundidad de campo mientras mira por el visor de la cámara. También es posible determinar la profundidad de campo utilizando el cuadro de profundidades de campo.

Obtención de buenos resultados con el enfoque automático

Consulte “Notas sobre el uso de objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular” en esta hoja.

Pantallas de enfoque recomendadas

Hay diferentes pantallas de enfoque intercambiables para algunas cámaras SLR de Nikon apropiados para cualquier situación fotográfica. Las recomendadas para utilizar con este objetivo son las que aparecen en la lista a continuación.

Pantalla / Cámaras	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1/G2 G3/G4	H1/H2 H3/H4	J	K	L	M	P	R	S/T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DP-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DA-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F4+DP-20	—	◎		—	◎	—			—	◎	◎	—		◎	—	—	
F4+DA-20	—	◎		—	◎	—			—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—		◎ (+0.5)	—	—	
F3	◎	◎			◎	—	—			◎	◎	◎		◎	△	◎	

◎ : Enfoque excelente

△ : Enfoque aceptable
La imagen enfocada en el circulo central puede resultar ligeramente desenfocada en la fotografía. Se aconseja enfocar mediante el área mate circundante.

— : No existe

( ) : Indica la cantidad de compensación adicional necesaria (Solamente medición ponderada central). Para cámaras F6, compense seleccionando “Otra pantalla” en el ajuste personal del usuario “b6: Compens pantalla” y ajustando el nivel EV a -2,0 a +2,0 en pasos de 0,5 EV. Cuando se utilice una pantalla que no sea de tipo B o E, debe seleccionarse “Otra pantalla” incluso cuando el valor de compensación requerido sea “0” (no se requiere compensación). Para la cámara F5 compense usando el ajuste personal del usuario No. 18 en el cuerpo de la cámara. Para las cámaras de la serie F4, compense usando el dial de compensación de exposición para las pantallas de enfoque.
Para más detalles, consulte el manual de instrucciones de la cámara.

Los blancos significan inaplicable. Como la pantalla de tipo M se usa para macrofotografía a una razón de aumento de 1:1 asi como para microfotografía, su aplicación es distinta a la de las demás pantallas.

- Cuando se utilicen las pantallas de enfoque B/B2/B3, E/E2/E3 y K/K2/K3 en cámaras distintas de las relacionadas arriba, vea las columnas de las pantallas B, E y K, de F4 + DP-20 respectivamente.

Bloqueo de la apertura mínima (Fig. A)

Para disparar con exposición automática programada o automática con prioridad al obturador, (o para las cámaras capaces de ajustar la apertura en la cámara), utilizar la palanca de bloqueo de la apertura mínima para fijar la apertura del objetivo a f/22.

1. Ajustar el objetivo a su apertura mínima (f/22) alineándolo con el índice de apertura.
2. Deslizar la palanca de bloqueo hacia el anillo de aperturas de tal forma que queden alineados los dos puntos naranja.

Para desbloquearlo, deslizar la palanca en la dirección opuesta.

Filtros (Fig. B)

No puede instalarse un filtro directamente delante del objetivo. Utilice un filtro de hoja como, por ejemplo, el filtro de gelatina cortándolo a un tamaño apropiado como se indica en la Fig. B. Insértelo en el soporte de filtro ⑥.

Forma de cuidar el objetivo

- Para eliminar la suciedad y las manchas, utilice un paño de algodón suave y limpio o un papel para cristales empapado con limpiador de cristales. Limpie con un movimiento circular del centro al borde exterior.
- No usar en ningún caso disolvente o benceno para limpiar el objetivo ya que podría dañarlo, provocar un incendio o causar problemas sanitarios.
- Cuando no se vaya a utilizar el objetivo durante largo tiempo, guardarlo en un lugar fresco y seco para evitar la formación de moho. Guardar el objetivo, además, lejos de la luz solar directa o de productos químicos tales como alcanfor o naftalina.
- No mojar el objetivo ni dejarlo caer al agua, ya que se oxidaría y no funcionaría bien.
- Algunas partes del objetivo son de plástico reforzado. Para evitar daños, no dejarlo nunca en un lugar excesivamente caliente.

Accesorios estándar

- Tapa delantera del objetivo de cuero
- Tapa trasera del objetivo LF-1
- Estuche blando para el objetivo CL-S2

Accesoires opcionales

- Teleconvertidor TC-201
- Teleconvertidor TC-14A

Especificaciones

Tipo de objetivo: Objetivo super granangular de tipo D AF Nikkor con CPU incorporado y montura de bayoneta Nikon
Distancia focal: 14 mm
Abertura máxima: f/2,8
Estructura del objetivo: 14 lentes en 12 grupos (Objetivo con 2 compuestos asféricos y una lente ED)
Angulo de imagen: 114˚ [90° con cámaras digitales Nikon (Formato Nikon DX); 102° con cámaras de sistema IX240]
Información de distancia: Salida al cuerpo de la cámara
Enfoque: Manual por aro de enfoque independiente
Escala de distancias de la toma: Calibrado en metros y pies desde 0,2 m (0,66 pies) a infinito (∞)
Escala de aberturas: f/2,8 – f/22 en escalas normales y de lectura directa de aberturas
Bloqueo de abertura mínima: Instalado
Diafragma: Totalmente automático
Medición de la exposición: Por el método de plena abertura para las cámaras AI o cámaras con interfaz de CPU, y por ajuste del diafragma para las demás cámaras del tipo convencional.
Soporte de filtro de gelatina incorporado: Incluido en el lado trasero del objetivo
Dimensiones: Aprox. 87 mm de diám. x 86,5 mm desde la pestaña de montaje; aprox. 97mm de longitud (total)
Peso: Aprox. 670 g (23,6 onzas)

Italiano

Ora potete dire con orgoglio di possedere l'AF Nikkor ED 14mm f/2,8D, un obiettivo che vi offrirà per anni eccitanti opportunità per scattare fotografie. Prima di usare l'obiettivo, leggere queste istruzioni e le note sulle operazioni di sicurezza contenute nel manuale di istruzioni della vostra fotocamera. Tenere inoltre il presente manuale a portata di mano per poterlo consultare in futuro.

Caratteristiche principali

- Il funzionamento con messa a fuoco automatica è possibile con le fotocamere autofocus Nikon (tranne la F3AF); la messa a fuoco manuale è possibile con tutte le reflex Nikon.
- Distanza minima di messa a fuoco di 0,2 m. L’uso di due obiettivi asferici e uno ED (dispersioni extra-basse) assicura eccellenti prestazioni ottiche.
- Questo è un obiettivo grandangolare adatto sia per fotografare grandi edifici, soggetti interni, che per istantanee, e foto panoramiche e foto di viaggio. Siccome questo obiettivo offre una prospettiva estremamente esagerata combinata con un’ampia apertura massima, è particolarmente efficace per scattare foto di sera e di notte, o per foto con “effetti speciali”.
- Per un controllo più accurato dell'esposizione, le informazioni sulla distanza del soggetto vengono trasmesse dall'obiettivo al corpo della fotocamera, garantendo il 3D Matrix Metering e il 3D Multi-Sensor Balanced Fill-Flash con le fotocamere e gli Speedlight Nikon appropriati.

Importante!

- Fate attenzione a non sporcare o danneggiare i contatti CPU.
- Gli accessori elencati non vanno montati su questo obiettivo, in quanto potrebbero danneggiarne i contatti CPU: Anello di Prolunga Automatico PK-1, PK-11 (usare PK-11A), Anello Auto BR-4 (usare BR-6 con BR-2A), Anello K1.
  Altri accessori, nell’impiego con determinati corpi camera, possono risultare inadatti. Per maggiori dettagli, consultate i relativi manuali di istruzioni.
- Quest’ottica non è utilizzabile abbinata alla fotocamera Nikon F3AF con il mirino autofocus DX-1 montato.
- L’uso di questo obiettivo con macchine fotografiche provviste di flash incorporato non è consigliato in quanto è causa di riduzione della luminosità ai margini dell’immagine dovuta al formato dell’obiettivo stesso e al suo grande angolo di visuale.

Messa a fuoco e profondità di campo

- La modalità di messa a fuoco può essere selezionata sull’obiettivo solo se la modalità di messa a fuoco della macchina fotografica è impostata su AF (messa a fuoco automatica). Ruotare l’anello di selezione della modalità di messa a fuoco che si trova sull’obiettivo in modo da allineare l’indicazione “▲” con A (messa a fuoco automatica) o con M (messa a fuoco manuale) e contemporaneamente premere il tasto di rilascio della modalità di messa a fuoco.
- Se la vostra fotocamera è dotata di un pulsante o di una leva di anteprima della profondità di campo (Stop-Down), è possibile osservare la profondità di campo guardando nel mirino della fotocamera. È anche possibile determinare la profondità di campo utilizzando la tabella della profondità di campo.

Per ottenere la migliore messa a fuoco

Far riferimento a “Note sull’utilizzo degli obiettivi Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo” sul questo foglio.

Schermi di messa a fuoco consigliati

Per alcune fotocamere SLR Nikon sono disponibili vari schermi di messa a fuoco intercambiabili adatti a ogni situazione di ripresa. Gli schermi consigliati per l'uso con questo obiettivo sono elencati sotto.

Schermo / Fotocamera	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1/G2 G3/G4	H1/H2 H3/H4	J	K	L	M	P	R	S/T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DP-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DA-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F4+DP-20	—	◎		—	◎	—			—	◎	◎	—		◎	—	—	
F4+DA-20	—	◎		—	◎	—			—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—		◎ (+0.5)	—	—	
F3	◎	◎			◎	—	—			◎	◎	◎		◎	△	◎	

◎ : Messa a fuoco eccellente

△ : Messa a fuoco accettabile
L’immagine messa a fuoco al centro potrebbe risultare leggermente fuori fuoco sulla pellicola. Mettere a fuoco la zona circostante il soggetto.

— : Non disponibile.

( ) : Indica il valore della compensazione di esposizione aggiuntiva richiesto (Solamente misurazione a preferenza centrale). Con le fotocamere F6, compensare selezionando “Otra pantalla” nell’impostazione personalizzata “b6: Compens pantalla”, quindi impostando il livello EV tra -2.0 e +2.0 ad intervalli di 0,5 EV. Quando si utilizzano schermate diverse da B o E, è necessario selezionare “Otra pantalla” anche quando il valore di compensazione richiesto è pari a “0” (nessuna compensazione necessaria). Per la fotocamera F5, compensare utilizzando l’impostazione personalizzata 18 sul corpo della fotocamera. Per gli apparecchi della serie F4, compensare utilizzando il quadrante di compensazione dell’esposizione previsto per i filtri di messa a fuoco.
Per ulteriori dettagli, fare riferimento al manuale d’istruzioni della fotocamera.

Il quadrato vuoto non è applicabile. Come lo schermo del tipo M può essere utilizzato per macrofotografia con rapporto di ingrandimento 1:1 e fotomicrografia, esso presenta differenti applicazioni che agli altri schermi.

- Impiegando gli schermi B/B2/B3, E/E2/E3 ed K/K2/K3 con fotocamere diverse da quelle elencate sopra, fare riferimento alle colonne riguardanti gli schermi B, E e K di F4 + DP-20, rispettivamente.

Blocco al diaframma minimo (Fig. A)

Per scattare foto in modalità di esposizione automatica Programmata o a Priorità dei tempi (o per macchine fotografiche con capacità di regolazione dell’apertura sulla macchina stessa), usare la leva di blocco al diaframma minimo per mantenere prefissato il valore f/22.

1. Regolate il diaframma al valore minimo, f/22, allineandolo all'indice delle aperture.
2. Spingete la leva di blocco verso l’anello delle aperture del diaframma, in modo che i due punti arancioni siano allineati.

Per liberare la leva, spingetela nella direzione opposta.

Filtri (Fig. B)

Non è possibile applicare un filtro sulla parte anteriore dell’obiettivo. Usare un filtro a foglio quale un filtro alla gelatina, dopo averlo tagliato alla grandezza appropriata, come mostrato in Fig. B. Quindi, inserirlo nel portafiltro ⑥.

Cura e manutenzione dell’obiettivo

- Per rimuovere sporco e macchie, utilizzare un panno di cotone morbido o un panno per lenti imbevuto con un detergente per lenti. Passare il panno con un movimento circolare dal centro verso il bordo esterno.
- Per la pulizia non utilizzate mai solventi o benzina, che potrebbero danneggiare l’obiettivo, causare incendi o problemi di intossicazione.
- Se rimane a lungo inutilizzato, riponetelo in un ambiente fresco e ventilato per prevenire la formazione di muffe. Tenetelo inoltre lontano dal sole o da agenti chimici come canfora o naftalina.
- Non bagnatelo e fate attenzione che non cada in acqua. La formazione di ruggine potrebbe danneggiarlo in modo irreparabile.
- Alcune parti della montatura sono realizzate in materiale plastico rinforzato. Per evitare danni non lasciate mai l’obiettivo in un luogo eccessivamente caldo.

Accessori in dotazione

- Copriobiettivo anteriore in pelle
- Tappo posteriore LF-1
- Portaobiettivo morbido CL-S2

Accessori opzionali

- Teleconverter TC-201
- Teleconverter TC-14A

Caratteristiche tecniche

Tipo di obiettivo: Obiettivo super-grandangolare, Nikkor AF di tipo D, con CPU incorporata e attacco a baionetta Nikon.
Lunghezza focale: 14 mm
Apertura massima: f/2,8
Costruzione obiettivo: 14 elementi in 12 gruppi (2 composti asferici e 1 elemento obiettivo ED)
Angolo di campo: 114˚ [90° con fotocamera digitale Nikon, (Formato Nikon DX); 102° con fotocamere sistema IX240]
Dati distanze: Uscita verso il corpo fotocamera
Messa a fuoco: Manualmente mediante anello di messa a fuoco separato
Scala delle distanze di ripresa: Graduata in metri e piedi da 0,2 m all’infinito (∞)
Scala delle aperture: f/2,8 – f/22 sia sulla scala standard che sulla scala di lettura diretta delle aperture
Blocco apertura minima: Inseribile
Diaframma: Completamente automatico
Misurazione dell’esposizione: Con metodo ad apertura massima per le fotocamere AI o fotocamere con sistema di interfaccia CPU; tramite il metodo Stop-Down con le altre fotocamere.
Portafiltro in gelatina incorporato: Fornito sulla parte posteriore dell’obiettivo.
Dimensioni: Circa. 87 mm diam. x 86,5 mm estensione della flangia; lunghezza totale ca. 97 mm
Peso: Circa 670 g

中国语

您有了 AF 尼克尔 ED 14mm f/2.8D 镜头，值得自豪。这个镜头将于未来几年为你提供拍摄令人振奋照片的机会。在使用本镜头之前，请详阅此说明书及您所爱用的相机使用说明书上的安全操作事项，并保管于近便之处，以便将来查阅。

主要特征

- 与尼康自动对焦相机一起使用时，可自动对焦（F3AF除外），手控对焦适用于所有尼康的SLR（单镜头反射）。
- 最短对焦距离为0.2米（0.7英尺）。用两片非球面镜及一个ED（特低色散）镜片单元组合而成，确保优越的光学性能。
- 这是一个超广角镜头，适用于拍摄大型建筑物、室内景物、快照、以及风景照及旅行照片。由于这个镜头具有特别开阔的透视角度，再配合极大的光圈孔径，所以对拍摄黄昏与夜景及“特别效果”照片效果奇佳。
- 如有3D矩阵测量和3D多路传感器及相应的尼康相机和闪灯的均衡闪光，被摄主体的信号会从镜头传给相机，曝光控制将会更精确。

重要事项

- 小心不要弄脏或弄坏CPU（中央处理器）接点。
- 不要将下列配件安装于该镜头上，因这些配件会损坏镜头CPU的触点：自动伸缩环PK-1，PK-11（使用PK-11A），自动环BR-4（一起使用BR-6和BR-2A）及K1号环。
- 上述以外的配件，根据它们与照相机的组合情况，也有不宜使用的可能。所以使用配件时，请务必参阅所使用的照相机的说明书。
- 本镜头不能使用于安装有自动对焦取景器DX-1的尼康F3AF（F3自动照相机）照相机。
- 此镜头最好不要用在有内置闪光灯的相机上，因为镜头本身尺寸及视角大的关系而容易产生晕影。

对焦及景深

- 如果相机的对焦模式设定到AF（自动对焦）就只能在镜头上选择对焦模式。按住对焦模式释放钮，旋转镜头上的对焦模式选择环，使“▲”标志对准A（自动对焦）或M（手动对焦）。
- 如您的相机上有景深（缩小光圈）预测钮或杆，您可透过相机取景窗观测景深。利用景深表也可以定出景深。

使用自动聚焦功能以取得良好效果

参阅该页的“有关使用宽角或超宽角AF Nikkor镜头的注意事项”。

请使用聚焦屏

各种聚焦屏可通用于尼康SLR相机的任何相应的摄影场景。
下面所列可用于本镜头：

聚焦屏 / 相机	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1/G2 G3/G4	H1/H2 H3/H4	J	K	L	M	P	R	S/T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DP-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DA-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F4+DP-20	—	◎		—	◎	—			—	◎	◎	—		◎	—	—	
F4+DA-20	—	◎		—	◎	—			—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—		◎ (+0.5)	—	—	
F3	◎	◎			◎	—	—			◎	◎	◎		◎	△	◎	

◎ ：最佳聚焦

△ ：可以接受的聚焦
中心点的聚焦图象在胶卷上可能略为散焦。在四周的暗淡地方聚焦。

— ：是指相机上不带取景器屏。

（ ）：显示光圈补偿值（仅在偏重中央测光时）。F6相机通过选择自选设定“b6：屏幕补偿”中的“其他屏幕”作补偿，并且将曝光补偿标准设定在+/-2.0 EV,1/2 EV级。当使用了B型和E型之外的屏幕，“其他屏幕”务必要选中，即使必需的补偿值为0（没有补偿需要）。F5相机请用机身上的“自选设定#18”作补偿。F4系列相机请用聚焦屏的“曝光补偿刻度”作补偿。
详情请参阅相机机身说明书。

空白意为不宜使用。因为M型聚焦屏可同时用1：1放大倍率进行宏观摄影和微缩摄影，因此，不在此限。

- 使用B/B2/B3、E/E2/E3和K/K2/K3聚焦屏时，可分别参照F4+DP-20表B、E和K型对焦屏。

最小光圈锁定（图A）

对于程序自动或快门先决自动曝光摄影（或对于可在机身上设定光圈的相机）请用最小光圈锁定杆将镜头的光圈锁定在f/22。

1. 将镜头对准光圈指示，并设定于最小光圈（f/22）。
2. 将锁定杆滑向光圈环，使两个橙色圆点对准。

如要释放锁定时，请将锁定杆推往相反的方向。

滤光镜（图B）

此镜头前面不能加装滤光镜。请用一张滤光片，例如有色透明胶片，切割成适当的大小，如图B所示。然后把它插入滤光片座⑥中。

镜头的维护保养

- 用柔软的干净绵布或镜头纸沾镜头清洁剂除去灰尘和污垢。应从镜头的中心旋转地向外擦拭。
- 切勿使用稀释剂或苯溶液去清洁镜头，因有可能损伤镜头，或造成火灾，或损害健康。
- 当镜头准备长时间不用时，一定要保存在凉爽干燥的地方以防生霉。 而且，不可放在阳光直接照射或放有化学药品樟脑或卫生丸等的地方。
- 注意不要溅水于镜头上或落到水中，因为将会生锈而发生故障。
- 镜头的一部分部件采用了强化塑料。不要把镜头放置在高温的地方，以免损坏。

标准配件

- 皮质镜头前罩
- 后镜头盖LF-1
- 软镜套CL-S2

选购附件

- 遥控转换器TC-14A、TC-201

规格

镜头类型：D型AF尼克尔超广角镜头备有内置CPU及尼康刀口镜头接座。
焦　　距：14mm
最大光圈：f/2.8
镜头构造：12个组群中有14个元件（两片复合非球面镜片及一片ED镜片单元）
图象角度：114° 〔使用尼康数字式相机（尼康DX格式）为90°。使用IX240系统相机时为102°〕
距离信息：输入机身
对　　焦：手控对焦时，操作独立对焦环
拍摄距离刻度：刻度自0.2m（0.66 ft.）至无限远（∞）
光圈值刻度：在标准和光圈直接读取刻度上刻有f/2.8 ~ f/22
最小光圈固定杆：备有
光　　圈：全自动
曝光计测方式：AI照相机或CPU接口系统照相机采用全开光圈测光；其他照相机则采用缩小光圈测光
内置有色透明胶滤片座：设于镜头后面。
尺　　寸：直径大约87mm，从相机的镜头安装凸缘伸出86.5mm，镜头总长约97mm
重　　量：约670g

中國語

您有了AF 尼克爾ED 14mm f/2.8D鏡頭，值得自豪。這個鏡頭將於未來幾年為你提供拍攝令人振奮照片的機會。在使用本鏡頭之前，請詳閱此說明書及您所愛用的相機使用說明書上的安全操作事項，並保管於近便之處，以便將來查閱。

主要特徵

- 與尼康自動對焦相機一起使用時，可自動對焦（F3AF除外），手控對焦適用於所有尼康的SLR（單鏡頭反射）。
- 最短對焦距離為0.2米（0.7英尺）。用兩片非球面鏡及一個ED（特低色散）鏡片單元組合而成，確保優越的光學性能。
- 這是一個超廣角鏡頭，適用於拍攝大型建築物、室內景物、快照、以及風景照及旅行照片。由於這個鏡頭具有特別開闊的透視角度，再配合極大的光圈孔徑，所以對拍攝黃昏與夜景及“特別效果”照片效果奇佳。
- 如有3D矩陣測量和3D多路傳感器及相應的尼康相機和閃燈的均衡閃光，被攝主體的信號會從鏡頭傳給相機，曝光控制將會更精確。

重要事項

- 小心不要弄髒或弄壞CPU（中央處理器）接點。
- 不要將下列配件安裝於該鏡頭上，因這些配件會損壞鏡頭CPU的觸點：自動伸縮環PK-1，PK-11（使用PK-11A），自動環BR-4（一起使用BR-6和BR-2A）及K1號環。
- 上述以外的配件，根據它們與照相機的組合情況，也有不宜使用的可能。所以使用配件時，請務必參閱所使用的照相機的說明書。
- 本鏡頭不能使用於安裝有自動對焦取景器DX-1的尼康F3AF（F3自動照相機）照相機。
- 此鏡頭最好不要用在有內置閃光燈的相機上，因為鏡頭本身尺寸及視角大的關係而容易產生暈影。

對焦及景深

- 如果相機的對焦模式設定到AF（自動對焦）就只能在鏡頭上選擇對焦模式。按住對焦模式釋放鈕，旋轉鏡頭上的對焦模式選擇環，使“▲”標誌對準A（自動對焦）或M（手動對焦）。
- 如您的相機上有景深（縮小光圈）預測鈕或桿，您可透過相機取景窗觀測景深。利用景深表也可以定出景深。

使用自動聚焦功能以取得良好效果

參閱該頁的“有關使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭的注意事項”。

請使用聚焦屏

各種聚焦屏可通用於尼康SLR相機的任何相應的攝影場景。
下面所列可用於本鏡頭：

聚焦屏 / 相機	A	B	C	D	E	EC-B EC-E	F	G1/G2 G3/G4	H1/H2 H3/H4	J	K	L	M	P	R	S/T	U
F6	◎	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DP-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F5+DA-30	◎	◎		—	◎	◎	—		—	◎	—	◎		—	—	—	
F4+DP-20	—	◎		—	◎	—			—	◎	◎	—		◎	—	—	
F4+DA-20	—	◎		—	◎	—			—	◎ (+0.5)	◎ (+0.5)	—		◎ (+0.5)	—	—	
F3	◎	◎			◎	—	—			◎	◎	◎		◎	△	◎	

◎ ：最佳聚焦

△ ：可以接受的聚焦
中心點的聚焦圖象在膠卷上可能略為散焦。在四周的暗淡地方聚焦。

— ：是指相機上不帶取景器屏。

（ ）：顯示光圈補償值（僅在偏重中央測光時）。F6相機通過選擇自選設定“b6：屏幕補償”中的“其他屏幕”作補償，並且將曝光補償標準設定在+/-2.0 EV，1/2 EV級。當使用了B型和E型之外的屏幕，“其他屏幕”務必要選中，即使必需的補償值為0（沒有補償需要）。F5相機請用機身上的“自選設定#18”作補償。F4系列相機請用聚焦屏的“曝光補償刻度”作補償。
詳情請參閱相機機身說明書。

空白意為不宜使用。因為M型聚焦屏可同時用1：1放大倍率進行宏觀攝影和微縮攝影，因此，不在此限。

- 使用B/B2/B3、E/E2/E3和K/K2/K3聚焦屏時，可分別參照F4+DP-20表B、E和K型對焦屏。

最小光圈鎖定（圖A）

對於程序自動或快門先決自動曝光攝影（或對於可在機身上設定光圈的相機）請用最小光圈鎖定桿將鏡頭的光圈鎖定在f/22。

1. 将镜头对准光圈指示，并设定于最小光圈（f/22）。
2. 将锁定杆滑向光圈环，使两个橙色圆点对准。

如要釋放鎖定時，請將鎖定桿推往相反的方向。

濾光鏡（圖B）

此鏡頭前面不能加裝濾光鏡。請用一張濾光片，例如有色透明膠片，切割成適當的大小，如圖B所示。然後把它插入濾光片座⑥中。

鏡頭的維護保養

- 用柔軟的幹淨綿布或鏡頭紙沾鏡頭清潔劑除去灰塵和污垢。應從鏡頭的中心旋轉地向外擦拭。
- 切勿使用稀釋劑或苯溶液去清潔鏡頭，因有可能損傷鏡頭，或造成火災，或損害健康。
- 當鏡頭準備長時間不用時，一定要保存在涼爽乾燥的地方以防生黴。 而且，不可放在陽光直接照射或放有化學藥品樟腦或衛生丸等的地方。
- 注意不要濺水於鏡頭上或落到水中，因為將會生鏽而發生故障。
- 鏡頭的一部分部件採用了強化塑料。不要把鏡頭放置在高溫的地方，以免損壞。

標準配件

- 皮質鏡頭前罩
- 後鏡頭蓋LF-1
- 軟鏡套CL-S2

選購附件

- 遙控轉換器TC-14A、TC-201

規格

鏡頭類型：D型AF尼克爾超廣角鏡頭備有內置CPU及尼康刀口鏡頭接座。
焦　　距：14mm
最大光圈：f/2.8
鏡頭構造：12個組群中有14個元件（兩片複合非球面鏡片及一片ED鏡片單元）
圖象角度：114˚ 〔使用尼康數字式相機（尼康DX格式）為90°。使用IX240系統相機時為102°〕
距離信息：輸入機身
對　　焦：手控對焦時，操作獨立對焦環
拍攝距離刻度：刻度自0.2m（0.66 ft.）至無限遠（∞）
光圈值刻度：在標準和光圈直接讀取刻度上刻有f/2.8～f/22
最小光圈固定桿：備有
光　　圈：全自動
曝光計測方式：AI照相機或CPU接口系統照相機採用全開光圈測光；其他照相機則採用縮小光圈測光
內置有色透明膠濾片座：設於鏡頭後面。
尺　　寸：直徑大約87mm，從相機的鏡頭安裝凸緣伸出86.5mm，鏡頭總長約97mm
重　　量：約670g

■被写界深度表 ■Depth of field ■Schärfentiefen tabelle ■Profondeur de champ ■Profundidad de campo ■Profondità di campo ■景深刻度表 ■景深刻度表

(m)

撮影距離 Focused distance Eingestellte Entfernung Distance de mise au point Distancia de enfoque Distanza messa a fuoco 聚焦距离 聚焦距離	被写界深度 Depth of field Schärfentiefe Profondeur de champ Profundidad de camopo Profondità di campo 景深 景深							撮影倍率 Reproduction ratio Abbildungsmaßstab Rapport de reproduction Relación de reproducción Rapporto di riproduzione 成像比 成像比
	f/2.8	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	
0.20	0.20–0.20	0.19–0.21	0.19–0.21	0.19–0.21	0.18–0.22	0.18–0.24	0.17–0.26	1/6.5
0.25	0.24–0.26	0.24–0.27	0.23–0.27	0.23–0.29	0.22–0.31	0.21–0.35	0.20–0.43	1/10.0
0.30	0.28–0.32	0.28–0.33	0.27–0.35	0.26–0.37	0.25–0.41	0.23–0.52	0.22–0.83	1/13.6
0.50	0.44–0.59	0.42–0.64	0.39–0.73	0.36–0.94	0.33–1.55	0.30–∞	0.26–∞	1/27.6
1.00	0.74–1.63	0.67–2.29	0.59–5.27	0.51–∞	0.44–∞	0.37–∞	0.31–∞	1/62.6
∞	2.29–∞	1.63–∞	1.19–∞	0.87–∞	0.66–∞	0.48–∞	0.38–∞	1/∞

■Depth of field

(ft)

Focused distance	Depth of field							Reproduction ratio
	f/2.8	f/4	f/5.6	f/8	f/11	f/16	f/22	
0.66	7 12/16"–8 1/16"	7 11/16"–8 2/16"	7 10/16"–8 4/16"	7 8/16"–8 6/16"	7 6/16"–8 10/16"	7 3/16"–9"	6 15/16"–9 10/16"	1/6.6
0.75	8 12/16"–9 4/16"	8 10/16"–9 6/16"	8 8/16"–9 9/16"	8 5/16"–9 13/16"	8 2/16"–10 4/16"	7 13/16"–11 1/16"	7 8/16"–1'6/16"	1/8.5
1.0	11 5/16"–1'12/16"	11 1/16"–1'1 2/16"	10 13/16"–1'1 10/16"	10 6/16"–1'2 10/16"	9 15/16"–1'4 2/16"	9 5/16"–1'7 13/16"	8 11/16"–2'5 1/16"	1/13.9
1.5	1'4 1/16"–1'8 9/16"	1'3 6/16"–1'10"	1'2 10/16"–2' 6/16"	1'1 10/16"–2'5 5/16"	1'10/16"–3'4 5/16"	11 5/16"–11'3 1/16"	10 4/16"–∞	1/24.6
3	2'3 6/16"–4'6 7/16"	2'1"–5'10 15/16"	1'10 7/16"–10'2 15/16"	1'7 10/16"–∞	1'5 1/16"–∞	1'2 5/16"–∞	1'3/16"–∞	1/56.6
∞	7'6"–∞	5'4 3/16"–∞	3'10 15/16"–∞	2'10 1/16"–∞	2'1 13/16"–∞	1'7"–∞	1'2 14/16"–∞	1/∞

A

〈人物〉
A person standing in front of a distant background
Eine Person vor einem weit entfernten Hintergrund
Une personne debout sur un fond éloigné
Una persona se encuentra delante de un fondo distante
Una persona ferma davanti ad uno sfondo distante
站在远景前面的人
站在遠景前面的人

B

〈花畑〉
A field covered with flowers
Eine blumenübersäte Wiese
Un champ couvert de fleurs
Un campo cubierto de flores
Un prato fiorito
鲜花遍布的田野
鮮花遍布的田野

広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について

広角・超広角レンズでは、標準クラスのレンズと比べ、下記のような撮影条件になりやすく、オートフォーカス撮影時には注意が必要です。

以下をお読みになって、オートフォーカス撮影にお役立てください。

1. **フォーカスフレームに対して主要な被写体が小さい場合**
   図Aのように、フォーカスフレーム内に遠くの建物と近くの人物が混在するような被写体になると、背景にピントが合い、人物のピント精度が低下する場合があります。
2. **絵柄がこまかな場合**
   図Bのように、被写体が小さいか、明暗差が少ない被写体になると、オートフォーカスにとっては苦手な被写体になります。

◆ **このような時には・・・**
1、2のような被写体条件でオートフォーカスが上手く働かない場合、主要被写体とほぼ同じ距離にある被写体でフォーカスロックし、構図を元に戻して撮影する方法が有効です。
また、マニュアルフォーカスに切り換えて、マニュアルでピントを合わせて撮影する方法もあります。
その他
お手持ちのカメラボディの使用説明書で「オートフォーカスが苦手な被写体について」の説明も参照してください。

Notes on using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses

In the following situations, autofocus may not work properly when taking pictures using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses.

1. When the main subject in the focus brackets is relatively small.
   As shown in Fig. A, when a person standing in front of a distant background is placed within the focus brackets, the background may be in focus, while the subject is out of focus.
2. When the main subject is a small, patterned subject or scene.
   As shown in Fig. B, when the subject is highly patterned or of low contrast, such as a field covered with flowers, autofocus may be difficult to obtain.

In such situations:

(1) Focus on a different subject located at the same distance from the camera, then use the focus lock, recompose, and shoot.
(2) Or set the camera’s focus mode selector to M (manual) and focus manually on the subject.

- Also, refer to “Getting Good Results with Autofocus” in your camera’s instruction manual.

Hinweise zum Gebrauch von AF Nikkor-Weitwinkel- oder Super-Weitwinkelobjektiven

In den folgenden Fällen arbeitet der Autofokus bei der Aufnahme von Bildern mit AF Nikkor-Weitwinkel- oder Super-Weitwinkelobjektiven u.U. nicht einwandfrei.

1. Hauptmotiv in den Fokusklammern relativ klein
   Wie Abb. A zeigt, ist Folgendes möglich: bei Platzieren einer Person vor einem weit entfernten Hintergrund in den Fokusklammen wird unter Umständen der Hintergrund scharf eingestellt, das eigentliche Motiv dagegen aber nicht.
2. Kleine strukturierte Fläche oder Szene als Hauptmotiv
   Wie aus Abb. B ersichtlich, ist bei Motiven mit ausgeprägter Strukturierung oder geringem Kontrast (z.B. eine blumenübersäte Wiese) u.U. die Scharfeinstellung per Autofokus schwierig.

In solchen Fällen:

(1) Fokussieren Sie zunächst auf ein anderes Motiv im selben Abstand von der Kamera, wählen dann bei Fokussperre erneut den Bildausschnitt und machen so die Aufnahme.
(2) Oder Sie stellen den Fokussiermoduswähler an der Kamera auf M (manuell) und nehmen die Scharfeinstellung des Motivs manuell vor.

- Näheres zu diesem Thema finden Sie außerdem in der Bedienungsanleitung der Kamera im Abschnitt “Gute Ergebnisse mit dem Autofokus”.

Remarques sur l’emploi des objectifs grand-angle ou super grand-angle AF Nikkor

Dans les situations suivantes, la mise au point automatique peut ne pas fonctionner correctement lors de la prise de vue avec des objectifs grand-angle ou super grand-angle Nikkor.

1. Quand le sujet principal dans les repères de mise au point est relativement petit.
   Comme indiqué sur la Fig. A, quand une personne debout sur un fond éloigné est placée dans les repères de mise au point, le fond peut être net, alors que le sujet est flou.
2. Quand le sujet principal est une scène ou un sujet petits, à motifs.
   Comme indiqué sur la Fig. B, quand le sujet a des motifs importants ou est à faible contraste par exemple un champ couvert de fleurs, la mise au point automatique peut être difficile à obtenir.

Dans de telles situations:

(1) Mettez au point sur un autre sujet équidistant de l’appareil, puis utilisez la mémorisation de la mise au point, recomposez et déclenchez.
(2) Ou réglez le sélecteur de mode de mise au point de l’appareil sur M (manuel) et mettez au point manuellement sur le sujet.

- Consultez également “Pour obtenir de bons résultats avec l’autofocus” dans le mode d’emploi de votre appareil.

Notas sobre el uso de objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular

En las siguientes situaciones, el enfoque automático pudiera no funcionar adecuadamente cuando se toman fotografías usando objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran angular.

1. Cuando el sujeto en los corchetes de enfoque es relativamente pequeño.
   Como se muestra en la Fig. A, cuando se coloca dentro de los corchetes de enfoque a una persona se encuentra delante de un fondo distante, puede suceder que el fondo esté enfocado, pero que el sujeto quede fuera de enfoque.
2. Cuando el sujeto principal es un motivo o sujeto pequeño con patrones repetidos.
   Como se muestra en la Fig. B, cuando el sujeto tiene patrones muy repetitivos o tiene poco contraste, como un campo cubierto de flores, el enfoque automático pudiera ser difícil de obtener.

En tales situaciones:

(1) Enfoque un sujeto diferente situado a la misma distancia respecto a la cámara, entonces use el bloqueo del enfoque, recomponga, y haga la toma.
(2) O ajuste el selector de modo de enfoque de la cámara en M (manual) y enfoque el sujeto manualmente.

- Además, consulte “Como obter bons resultados com a focagem automática” en el manual de instrucciones de su cámara.

Note sull’utilizzo degli obiettivi Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo

Nelle seguenti situazioni, durante la ripresa di immagini con obiettivo Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo, la messa a fuoco automatica potrebbe non funzionare in modo adeguato.

1. Il soggetto principale nella cornice di messa a fuoco è di dimensioni abbastanza ridotte.
   Come mostrato nella figura A, in caso di soggetto di fronte ad uno sfondo a distanza differente, entrambi all’interno della cornice di messa a fuoco, è probabile che solamente lo sfondo sia messo a fuoco.
2. Il soggetto principale è un soggetto o una scena di dimensioni ridotte e con sfondo decorato.
   Come mostrato nella figura B, se il soggetto è molto decorato o a basso contrasto, tipo un campo ricoperto di fiori, potrebbe essere difficile ottenere la messa a fuoco automatica.

In tali situazioni:

(1) mettere a fuoco un altro soggetto collocato alla stessa distanza dalla fotocamera, quindi utilizzare il blocco della messa a fuoco, ricomporre e scattare;
(2) oppure impostare il selettore della modalità di messa a fuoco della fotocamera su M (manuale) e mettere a fuoco il soggetto manualmente.

- Inoltre, fare riferimento al paragrafo “Come Ottenere i Migliori Risultati con l’Autofocus” del manuale d’istruzioni della fotocamera.

有关使用宽角或超宽角AF Nikkor镜头的注意事项

在下列情况下使用宽角或超宽角AF Nikkor镜头拍照时，自动对焦会很难对准。

1. **对焦框内的主体较小时**
   如图A所示，站在远景前面的人进入对焦框时，背景会对焦，而人体则对不准焦距。
2. **当主体是小型图案物体或景色时**
   如图B所示，当物体图案连续或者对比度低时，如鲜花遍布的田野等，很难实现自动对焦。

在下列情况时:

(1) 向离相机同一距离的其它物体对焦，然后使用对焦锁，重新调节后按快门。
(2) 或者将相机对焦模式选择器设置为M（手动），手动向物体对焦。

・另外，请参阅相机说明书中的“自动对焦没能如预期那样运行时的情况”。

有關使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭的注意事項

在下列情況下使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭拍照時，自動對焦會很難對准。

1. **對焦框內的主體較小時**
   如圖A所示，站在遠景前面的人進入對焦框時，背景會對焦，而人體則對不准焦距。
2. **當主體是小型圖案物體或景色時**
   如圖B所示，當物體圖案連續或者對比度低時，如鮮花遍布的田野等，很難實現自動對焦。

在下列情況時：

(1)向離相機同一距離的其它物體對焦，然後使用對焦鎖，重新調節後按快門。
(2)或者將相機對焦模式選擇器設定為M（手動），手動向物體對焦。

・另外，請參閱相機說明書中的“自動對焦沒能如預期那樣運行時的情況”。